

問 人事異動の整合性は

答 適材適所で進めている



佐藤 高清 議員 無会派

○安藤市政における四年間の職員人事異動について以下を問う。

問 副市長はこれまで何回人事異動に携わったか。

答〔副市長〕 令和2年度の人事異動において、深い関わりがない時期があった。令和3年度からは幹部と協議を重ね、定期人事を行っている。

問 以前一般質問で「部署の異動は市幹部による協議を重ね、計画的に配置決定される」と答弁しているが整合性は。

答〔市長〕 適材適所で現在の人事となっている。生涯学習課は課長が一年で代わっている。トラブルの原因は不適切な人事と関わりがあるのでは。

答 経歴や適性等を確認し

総合的に判断している。短いサイクルもあるが不適切な事案とは関係ない。

問 市民課でのUSB紛失事件において、部課長が単年で異動しているがなぜか。

答 市民サービスの低下がないよう努めており、USB紛失とは関係ない。

問 人事において市長と同僚が優先されているか。

答 総合的に判断し職員配置に努めており、優先はしていない。



問 検察庁に調査依頼しては

答 警察からの報告を待つ

○令和3年度における会計等不適切処理事案について以下を問う。

問 問題を起こしたとされる職員が、以前に万引き事件を起こし、生涯学習課に捜査があったと聞かされたか。

答〔副市長〕 警察の捜査があったことは事実。

問 なぜ議会へ報告がなかったか。

答 職員が逮捕、起訴処分を受けたわけではなく、聞き取りを行ったが犯罪事実の確認ができなかったため公表にはいたらなかった。

問 この捜査後に、4件の不適切処理事案が発覚している。なぜ内部統制に基づくコンプライアンス強化を図らなかったのか。

答〔市長〕 公金等紛失事案は警察に被害届を提出し捜査をお願いしている。7月末にも様々な聞き取り調査が行われている。現段階では警察からの捜査の進捗報告を待ちたい。



【その他の質問】
市議会議員の市有地不法占拠裁判における進捗状況について